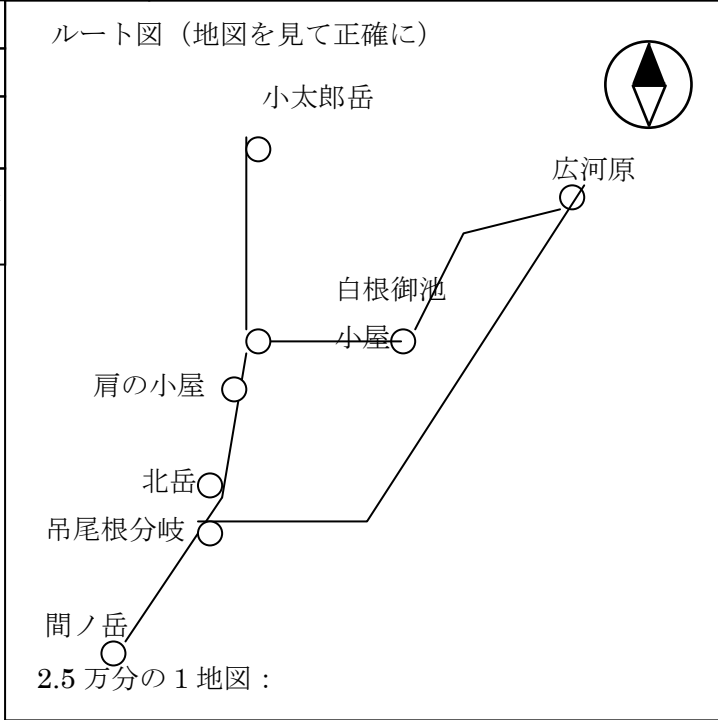


9 月度 <small>例会</small> 山行報告書 <small>個人</small>		報告者	吉田	参加 メンバー	CL:岸上、SL:吉田 亀山、天野、杉本、金森
		報告日	10/13		
山 域	南アルプス	山行日	2010年07月30日(金)～		
山 名	北岳、間ノ岳		07月31日(土)		
山行目的	南アルプスの山を楽しむ		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者



09/03 晴れ
19:25 刈谷 N1 発
23 時頃 道の駅 白根

09/04 晴れ
03:45 起床
06:00 広河原
06:30 " 出発
07:30 一本
08:30 白根御池小屋
一本
09:35 一本
09:55 分岐
(北岳と小太郎)
10:45 小太郎山頂
一本
11:45 分岐
(北岳と小太郎)
12:15 肩の小屋

09/05 晴れ
3:00 起床
4:35 出発
5:12 北岳山頂
5:47 吊尾根分岐
(亀山さん、金森さんと別
れる)
06:20 北岳山荘
07:02 中白根山 山頂
07:50 間ノ岳 山頂
09:07 北岳山荘
10:07 八本歯コル
一本
10:40 水場で一本
10:28 二俣
12:00 一本
12:55 広河原着

〈山行報告〉金曜 23 時に、道の駅 白根に到着した。ここで野宿となるが、暴走族やパトカーの騒音がうるさい。嫌だなあとと思いつつも、ぐっすり寝た。翌日 6:30、広河原を出発した。2 時間ほどゆっくり、ゆっくりと登りながら白根御池小屋に到着する。ここで 2 パーティに分れる。亀山さんと岸上さんと私は先に出発し、天野さんと杉本さんと金森さんは後からゆっくり行くこととなった。さて、この小屋からは直登で、地図によると 3 時間も続くらい。ここを一気に駆け上がる。亀山さんも岸上さんも私も、誰もペースを緩めないで「死ぬー！」かと思った。やがて、北岳と小太郎岳の分岐に到着し、ここで軽身になり小太郎岳を目指す。軽身になれたおかげで、背中に羽が生えたように、スキップやら小走りでガンガン進んでいった。30 分もすると頂上直前にきたので、楽勝！と思って頂上に登ると、頂上はその向こうにあった。この衝撃により精神力が 100→20 に急落し、スキップする気力も失せ頂上に到着した。その後、分岐に戻り、今日泊まる肩の小屋へ到着する。先に到着していた天野さんたちと合流し、宴&夕食を楽しんだ。翌日、北岳山頂へ。ここでご来光を拝見。左手から太陽が昇り、右手には富士山のシルエットがどっしりくっきり、

そびえ立っていた。後ろを振り返ると雲海が広がっており、中にはイグアスの滝のように、下に向かって吸い込まれている様子もあった。日が昇るにつれ雲海には北岳の大きな影ができ、空と山脈の間の地平線は七色に輝いていた。「ああ北岳よ、ありがとう」って感じで感動した。…紙面がないので、これでおしまい。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

確認
(リーダー)
岸上
10/10/11
作成
(報告者)
吉田
10/09/09

〈リーダー所見〉こちらでは別行動のみ記入。初日の小太郎山は、吉田君・亀山さんの三人での行動のため、大変時間が短縮でき、別行動時間を最小限に抑えられた。二日目の間ノ岳は、別行動の時間は長かったものの、新人の金森さんには亀山さんが付いてもらえたため、安心して間ノ岳行きメンバーと安全登山が出来て良かった。